(-)

說

撃の皇軍精鋭部隊

り敵軍司令部を猛攻

会年二月以来の山東南部の作 ・ 大・ ・ で、これ・ ・ で、 ・ で、これ・ ・ で、これ・ ・ で、これ・ ・ で、これ・ ・ で、これ・ ・ で、 ・ で、これ・ ・ で、、 ・ で、、 ・ で、、 ・ で、、 ・ で、、 ・ で、 ・ で、 ・ で、、 ・ で、 ・ で、

の戦果を見よ

至爆千八百、擊破千

【東京國通】大本營降軍部發

八天名 に上り、これ

10、七六名

一情を捧げるもので出

伢州戰線

萬餘の犠牲

閏

己の股肱と恃む胡宗南を鄭州

自ら漢ロ=鄭州間を屢々往復る鄭州會戦を極めて軍大視し 諸將領と會見して種々打合せ

でであった。

(日 曜 金)

輝に任命、長江以北の各軍に對し速かに鄧州附近に集結を命じ【石家莊二日鑁闕通】蔣介石は徐州敗戰の汚辱を一擧に挽回す

E III

ル意気地

門振科

【頁二十刊夕朝紙本】

神医二田醫院

股に處された左翼出

地に濃厚となっ

が事變の全面的 学ろ反蔣反共の

益々深刻となり、

慶のみ

對策さへ講じら

の混亂振りに

らず各地方各都

出版物の發禁沒收が盛に行

学 常徳、衡陽、

粤漢鐵道

を爆撃

那の知識階級が全くそ

には蔣介石、陳誠の あつて、中國共産黨 の大学報の

河して曹州、蘭封を葬つたわが〇〇部隊もこれに呼應して迫り鸞氣冲天旣に敵を呑むの閥があるれに對しわが軍は徐州全滅職の餘勢をかつて隴海南側地區を西進、一部は歸徳を拔いてこれに迫り、また貰河を敵は東は開封を前線據略として布陣、鄭州附近は水も漏さぬ防衛を固め兵敷旣に二十萬を突破したといはれる、可防衛の蔣直系軍も到着、胡宗爾軍、顧祕同軍及び商農、宋哲元軍等は黄河を隔てふわが軍と對峙中である。口防衛の蔣直系軍も到着、胡宗爾軍、顧祕同軍及び商農、宋哲元軍等は黄河を隔てふわが軍と對峙中である。 そ蔣

紹介石は全勢力を鄭州附近に集中 らは實に左の理由に基くものである たがこれが喪失は漢口を防禦なき素裸かとして直接わが脅威下にさらされるここがこれが喪失は漢口を防禦の前衛防禦線として堅固な陣地を襟渠して隴海線をもつて國民政府は漢口防衛の前衛防禦線として堅固な陣地を襟渠して洋導等の輸送が完全に斷たれることゝなり、かくしてソ聯よりの赤色ルート、武器が外は隴海線の中央に位しこれが陷落は隴海線全線の喪失を意味する、したが郊州は隴海線の中央に位しこれが陷落は隴海線全線の喪失を意味する、したが 如くであるが、 蔣がかくも鄭州を重視

めものを示すものとして極め 蔣介石の決心のなみ (なら 東京権を總帥に起用したことは になら

生智、徐州の李宗ニショ 往の大會戦總帥には

蒙疆の鹽

る敵を追って前進中で を完全に占領、

引續き敗走

引續を経済、一月午前九時こ 100二日發國通1 わが沼田 部隊は頑强に抵抗する鹿邑の

鹿邑占領

間、なほ無辜の民衆の生活保理戦千里郷日なぎ兵馬信信の をして痛く感激せしめてゐる 全をはかる皇軍の眞の武士道 【厚和二日發國通】 飢饉救濟 皇軍から配給 融對策を討議すべき全國銀行の 法を中心に國民政府の財政金 前 法を中心に國民政府の財政金 前

蒙鹽地域における食鹽の供給 及び寧夏産出の紅鹽等に仰いは主として祭哈爾一帶の豪鹽 口に開會、金融界領袖胡筆江、旅會議は一日午前九時から漢家會議は一日午前九時から漢 合大会議の意義は地方企融 会大会議の意義は地方企融 が職力を増脱すべきやを討 が職力を増脱すべきやを討 名出席まづ行政

全線に猛

マトホテルに招待し晩餐會を時半より在京官民代表者をヤーのふ業定であるが二日午後六

三時の飛行機で離京、北端に滞京中の大谷拓相はけふ午後

午後三時飛行機で

るや大谷拓相起つて

一、交職地以外各地金融経済
につき徹底的に研究 【○○前線にて二日發國通】 一三日の間に兵を移動して逐大 三日の間に兵を移動して逐大 三日の間に兵を移動して逐大 一つゝあり、東方よりするわが

つて粉碎されつ 際はすでにわが を整め を整へ み中原の要衝

まさに意気軒

但な存在と化 方連日の悪

ず、長蘆驤四百三十萬斤を騎 す、長蘆驤四百三十萬斤を騎

の三項目にわたって三小委員

小委員會

ずるに至つたが、蒙疆治安維控へて最近極度の鹽飢饉を生

減産、寧夏方面よりの移入杜であるが、事變による昨年度

絶等によって、新産鹽出廻を

蒙古聯盟三自治政府一般民衆一

全體會職を三日に開くことに一全體會職を三日に開くことに

殉國の英靈戰勝の礎石

捧ぐ崇敬感謝

開東軍各部長及び關係者、 に関係を に 等在京朝野の名士約百五十名 安井拓務局長、

ースに入 ることは偏へに各位の御指 高説を承ることを欣快と思 高説を承ることを欣快と思 高説を承ることを欣快と思 が、移民計畫の進捗してる が、移民計畫の進捗してる 脾門 日**宋**月 近底数 電 3-6588

と挨拶を述べ張總理來賓側を送けに何卒御協力を願ふ」。 選付に何卒御協力を願ふ」 金並に郵便貯金の利子が との意見が有力のや

杯、同九時盛會裡に散會した代表してこれに應って一同乾 同九時盛會裡に散會

本日朝刊四頁

である。 家中ると共に 台

本日公布法

が確破を管は、 を管理をあるが、 を管理をあるが、 をでは、 をでする。 をでする。

本日公布 ・綿と人造繊維、紫繊維とを混 おした機絲に對する輸入税率 については、三日適用独令の 公布をみ即日施行された 率適用法 飛稅

きるのでその間の調節をはかるにあるとし▼而かもこれが 智現の時期についてははやく を貯落髪駒運動が或程度数を 変して預金が相當骨加するで あらう八月前後の夏枯間散り いぶにあるらしい▼酸時下射 の類を見計つて斷行しやうと するのは酸に良し▼されが選用如何は貯金 大液滅を来し非常時財政經濟 で低金利時代を持續しやうと するのは酸に良し▼されど銀 するのは酸に良し▼されど銀 するのは酸に良し▼されど銀 では金利時代を持續しやうと では金利時代を持續しやうと では金利時代を持續しやうと では金利時代を表別 ではな形の大々的貯金髪勵運動 とするのは に大なる矛盾を来すのみなら がでした。 ではまずるの に大なる矛盾を来すのみなら では金の では金の で変しまでいるなら ではなの での。 ではまずるの に大なる矛盾を来する。 での。 での。 での。 での。 での。 での。 ではまずる。 できる。 できる。

に普く無償で配給することになった、右四百三十萬斤は同 地域における年消費量の優に 四分ノー以上に該當するもの で、上杉謙信の故事を思はし めるやらな正義皇軍の行動に 對して一般民衆は舊軍閥政權 時代の秕政に比して今更の如 く深く感激し、漿土建設への 門攻略から來る厳東の職慄が、と一般の一般を表して、一般の一般を表して、一般の一般である。 協力を誓つてゐる 蔣の著書まで發禁 日 部二日午前十時選表 一日海軍航空騒は引續き版 東方面において粤漢鐵道を 東方面において粤漢鐵道を 東方面において粤漢鐵道を 東方面において粤漢鐵道を しめたり 【厦門二日發闕通』去る二十 は結論得ず 爆破せり 厦門の總領事館 避難民救濟 高齢に上る支那 に乗り出し卅一 に乗り出し卅一 とを明らかにし とを明らかにし とを明らかにし 七日再開した4 館は元来共同和 のた英米佛各國 歌を保ち海軍と 安維持等に着々

に開聯して厨民政府は法幣の 前途に影響を及ぼすべき弊害 の根本的改革を計畫中である との説が流布されてゐるが財 國府全國銀行家會議

と述べてるる 強いない。 と述べてるる。 と述べてるる。 と述べてるる。 と述べてるる。 と述べてるる。 と述べてるる。 と述べてるる。 の計畫もないの計畫もないの計畫もない。

合流問題はこれによつて急速に進展せんとしてゐるが、過 般王克赦、梁鴻志兩者の會見 において提唱された陶政府連 終本度はいよー、臨時政府では上 海財在連絡員として行政顧問 を関澄氏を任命し、趣氏は二 上海に到着した 拓相け 、北滿へ

一九三二年哈爾濱市長となりであるが滁洲國建國に努力であるが滁洲國建國に努力とあるが蔣州國建國に努力と海に到着した

カーに進展するものと期待される 内はに関する次善工作は急速 トラ法に関する次善工作は急速 の政治的連絡は一層緊密化し

財威を 財政を 財政を 財政を 財政を 対いて みた 造谷警務司を を のため通 **澁谷司長歸京**

的に甚だ効果的です。

鮑連絡員 維新政府か [福岡園通] 北支殿線に轉敗 ・、小韓後午後二時三十五分 を路東京へ同つた [寫真は武 を路東京へ同つた [寫真は武 を路東京へ同つた [寫真は武 上海着

東條中將告別

が各國外交機關と協 地軍と協力、島内治 一方厦門島よりの六 つ支那人避難民救済 一部國が善良なる

を し 鼓浪興市在留 し 数説興市在留 でないこ

海二日愛國通

艦歐報道

艦隊報道部發表

たり、臨時政府と維新政府の 略により津浦線も旬日を出で【上海二日發國通】徐州の攻 して連絡完成をみることゝ らも北京へ派遣

日限乙挨拶に來社
朝鮮課長高橋徹氏は總督府北朝鮮課長高橋徹氏は總督府北部鮮課長高橋徹氏は總督府北

高橋前朝鮮課長

二日空路東京 へ凱旋

板垣 征四郎中將

ト B には 日本人の榮養 B複クライタ

を缺かさない エピオス錠で食欲を恢復することです で、胃腸を丈夫にして食欲を進める目で、胃腸を大夫にして食欲を進める目がなりまいたまり

一日参議府の御諮詢を經て三て決定した刑事交渉法案は卅

東條陸軍次官

三日朝離京

ナ時級列車で家族同伴次官東條英機中將は三

プラランABOE(一九三八年版) 所をいつもきれいにすることです。 対るい――いづれも場の無いがあい。 マではなり、場内に溜つた老廃物がらいまする毒素の仕業です。 やではなり、場内に溜つた老廃物がらいまする毒素の仕業です。 痛みが永く減く…能率があがらない… 錠剤だからです。 | 一 あらゆる自然物中ヴィクミンB複 東次市日本鶴成本町二丁 月 株式会社 エピオスには好適です。などしその前題症状にも保健剤として は東京田漁商店B領あて毎中館文館造品 田邊五兵衛商店 田邊元三郎商店 1000袋…四周八十銭間袋用……

上く欄つた、全繭の豫想はよく欄つた、全繭の豫想は どんなものでせらか断然績 だめなものでせらか断然績 は多分に持つてゐるが、對 抗する猟チームはさて見渡

を大か撫順といふ所かね が藤 さて話を變へて皆さん の過去に於ける試合につい ての失敗談といつたやらな ものを一つ何ひ度いと思ひ ます、何の競技でもそうだ と思ひますが弁罪の失敗談 と思ひますが弁罪の失敗談 と思ひますが弁罪の失敗談

た 中村 いや、加藤さんのあが とにかく大澤で呼んでも聞へるのか 大澤で呼んでも聞へるのか ましたいといる有様ですか しち相管なもんですよ。 り相管なもんですよ。 ち相管なもんですよ。 ち相管なもんですよ。 ちれてないね

濱ゴム)東(三)協運動具)加藤(電梁倶)北村井(興銀)谷岡(電々)引田(電業)井崎(興(民生部)中村(満鐡)工藤(日禰商事)マトホテル會議室

和藤 今はさらでも無いが 前だが加藤さんに於で特に はげしいのだから、今でも ではり練智の時よりもあが

日 いよ (駄目だ 長興 試合意館に外む人がありますよ、加藤さんのは飲 知れないね

工族 要するに氣分の問題で とールを飲む人・か

か藤 ではもういったやうです。の位で止めさいたいたいたいたいたいたい

の機會にまで色々話 たがき度いと思ひま たがき度いと思ひま たがき度がと思ひま

を見されて、寄 111古れなたある

ませたら俄然元氣が出て勝

(日 曜 金)

0

式庭

界

ます、それから正面に向つてネットの高さの所を見て心を落着けるのです でを落着けるのです

展策を語

3

(四)

加滕 長興君が後輩に数へて かるる時何からまいことを言ってゐたれ、磐中動ありとか さめ 三族・一人も有りますよ、最初 二ゲーム負けてゐてねさつばり元氣が無いのですよ、最初 ニゲーム負けてる大きな しょうのでまる致方無いと飲いふのでまる致方無いと飲

加藤 僕は又どらしでも見て でがやつてある氣持になる

のでがすや

人のうまい所ばかり目に付 ら見ない方がよいですね、 ですれ、

加藤でもれく

ますれ、

先輩

0

失敗談は

よき指導

イスキーを飲んで行つたが、 一切に対してコートへ行く前に対したがしいかと たか少し飲んだら良いかと たか少し飲んだら良いかと

イ、教員學生生徒 鐵道四一、旅客質割引一、旅客運賃

宮石造殿内の美術陳列を擴張 「宮城支局」李王職では徳壽

移轉して新古美術の綜合陳列し昌慶苑内の博物館をこれに

綜合陳列館としてデ

2

北満のビール統制會社として 開業以来好成績を持續しつゝ ある哈爾濱ビール會社は逐年 特加する沿線需要に應じ從來 の供給不足を一掃すべく囊に 大々的增強計畫を樹立すると ころあつたが、内地櫻ビール

德壽宮石造殿

張り切る 哈爾濱ビー

(ロンドン一日酸國通] 英國 政府は歐洲の危機に備へるため 着々その 再軍備工作を進め で、右につきチェンバレ 大管相は一日下院の質問時間 で、右につきチェンバレ 大管相は一日では、 で、右につきチェンバレ

政府は目下職時における後、しかしこれは兵員の強着を計畫中には含まれて、但し政府は一里和機關の强側的動員の如事事機關の强側的動員の如果の場合國内の人的奇源を含め場合國内の人的奇源を急の場合國内の人的奇源をあない。但し政府は一思の強力を別に善助した。

道

松花江航路間の

運送規則

二國貿易協定經

政府の宣傳奏功

の監で未だ事務的折衝をなす を選れ東京において調印をも ・選れ東京において審議されてをり ・選れ東京において審議されてをり ・選れ東京において調印を負

の細目の點を決定

稅關吏 ガ IJ

新京館

ハ日成績

行、ラザール兄弟高會は共 行、ラザール兄弟高會は共 で変形使節との間に鐵道 が、工事完成期間はハノイ、 を展世化とするよのである が、工事完成期間は二ケ年 が、工事完成期間は二ケ年

物引換證の發行代金引換、 荷車貸切又は配達の取扱を なさず 一、小荷物の運賃 鐵道、航路各所定小荷物運 賃を合算す 一、損害賠償 微道航路連帶レて損害賠償 の實に任す

チ飛はズド

度舊端午の節

(中銀行團投資で人一名の撲殺事件が發生した)の「ロンドン一日發國通」フラ は過散來各方面で盛んに報道 歳」と呼んだところこれを開 は過散來各方面で盛んに報道 歳」と呼んだところこれを開 は過散來各方面で盛んに報道 歳」と呼んだところこれを開 は過散來各方面で盛んに報道 歳」と呼んだところこれを開 を然不明とされてゐるが、一 前記ハンガリー人を励持の視 が 右に關し確報としてつぎの如 しめた、ハンガリー外相デカ 右に關し確報としてつぎの如 しめた、ハンガリー萬 が 有に關し確報としてつぎの如 しめた、ハンガリー外相デカ 右に関しを報道した は 道を完成 銀行團の對支鐵道で 銀作團の對支鐵道で 人を業代 イッ少数民族問題をめぐるメイッ少数民族問題をめぐるメデーテン地方の不穩は今度はデエコ税官更によるハンガリー関境に飛いてチ火し、一日の議覧においてチ火し、一日の撲殺事件が發生した人一名の撲殺事件が發生した。

要償額表示、運賃着拂、貨製價額表示、運賃着拂、貨額、 公務旅行の圏外をなする。 公務旅行の圏外をなする。 公務旅行の圏外をなする。 公務旅行の圏外をなする。 公務旅行の国人軍屬

軍備を急ぐ英國政府

四頭、二、〇〇

魚料理

本第十競馬(六頭一、○○○

鍋cr る

声陽ビル

電三・六八〇五

謄写印刷は 新京 家 保険は大き 回後の取扱は 電話(三)五六三〇 電話長 くて確實な Yes t-0 19 It

至、午后九時 突示

1高風(二分二九秒)2新旭、2國際、2一一個人及1一二個六〇、指影票十里二四四人数1一二個六〇、指影票1五二四三二個、2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。2一二八周、等外三二個。200米)

制新国洲满 オテンの人山に埋まつてしま を煽って、大忌身は全く滅都 を煽って、大忌身は全く滅都 時ならぬ盛況を 、減人ファンド

圓四十銭、 六十六圓四十分 は最初より

のリレー 五〇 一單四〇圓九〇、等外三五圓四二六圓六〇、等外三五圓四二六圓六〇、等外三五圓

○第二年 (八頭、二、〇〇 八六頭、等外八圓 八六頭、二、〇〇

買收を否定

○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(***)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○(**)
「○○

婦人科 蓬莱町一丁目電話33180

・ 、最初から苦 がつ可能性があり があり があり があり があり す。向非君は打 うも打ちにくいと んですね

れから東君も苦手の

ち自然見てしまひますから 放きれかりますから 法もれかりますから 法もれかりますから

加藤にく

時間も大分た

他人のうまい

すか、どう

△第十三歲馬(九頭、二、○○○米) 「高米) 「高米) 「東四八國六〇、他一年四八四八〇八十年四八四八〇、名和四八四六〇、後十五國 三〇、名七頭七〇、名九國 三〇、名七頭七〇、名九國 三〇、名大國、3一二八國、 第外五三國五〇

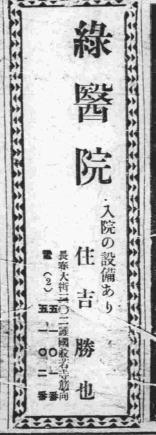
商况欄後場

醸造元 丸辰醬油會社

宇治茶と世帯道具の店 新京駅 院室完備 院長 笠軍日本橋通り角 医学博士 大意り物入荷 電③ (三)三二〇四番



切。 五二 二五二③





は待望の神技の神技

彼て者だと課ル1

園一行によりかはされた満がであるが、鍵にパウルツチ 候節

録シ加へることAなつた 伊防共親善の上に輝かしい型 経済使節團一行の訪滿は日端

記滿る

の代表使節六名、專さ、他に全イタリー

は夫

張總理夫人が招待

各一流エキスパートそれに夫人令襲七名を加へた大規模な一行であるが、去る五月初旬一行であるが、去る五月初旬一般削以來外務省をはじめ關係、東側以來外務局政務廠第一科長、河野外務局政務廠第一科長、

御 會 יל > 6 4

ホテルで少憩ののち午後五時 州分から新聞記者と會見、午 後七時より關東州長官、大連 高頭聯合主催の歡迎晚餐會に 庭み、終つて九時頃より三々 な 位々市内の見物に出かけた

特別市錦輝路島川代用官舎二 の一一田村被三郎氏次男順天 校六年生一夫君は一日學校を 大郎したため父親から叱られ

央通署には 勝宅しな 勝宅しな

叱ら

n

1

一文で

眼

鏡

々無 小

立脚して日滿伊經濟提携に邁進することとなつた

立脚して日滿伊經濟提携に邁進することとなつた

立脚して日滿伊經濟提携に邁進することとなった

立脚して日滿伊經濟提携に邁進することとなった

立脚して日滿伊經濟提携に邁進することとなった

勝盟春季リーが最は六月二日 勝盟春季リーが最は六月二日 西公園球場に絶好の日和と端 だ理に開幕された 定刻一時昨年の優勝チーム が測域を先頭に四チームの するマーチに迎へられてダイ マーチに迎へられてダイ

入に旗以つ武げての

留學豫

3

才原製商什機 品 器 被 設 及 住 標 及 及 勘 設 電 品 具 定 備 地

敷島高

當前法保支末未費 合期制定證排 納 計利繰積頂手 免益越立工

お祝ひ

バレー大會

第一試合新京俱樂部、温々の第一試合新京俱樂部、温々の

四球10A-7新倶電々A 天 ス七合つ吉打遊出形々球山7A-4 審三時南 3 0 コムをか江岩失たににをの 0 0 ア對決んの輪内川見デ利二り新木へ 局試を飛安りにる電四内張

電業對滿州國 南新州對電業費は午後四 南新州對電業費は午後四 南新州對電業費は午後四 A A

0 技をつくしての ・ は男女四百杯 ・ のでは男女四百杯

し午後七時終了した 製跡荣えの概理大臣盃を獲得 し午後七時終了した

行

一 子の像、裏面には國務院顧告 一 が描かれてゐる、これで既に 一 ででは、 一 ででである。 一 ででである。 一 ででである。 一 ででである。 一 ででである。 一 ででである。

女の岩い熟練した而も製作に 誠意ある方。保證人を要す。面

合理的な西島式にて教授致し ます基本科随意科とあり詳細

電呼(2)一四七二

装

談午後七時から

洋裁講習會員募集

は御來店か御電話で

點呼令狀交附

不能者約

を

當局の

努力

・ 月二日より が新柄最も厳

はれるが

割

本麗

鹿图 六三六

を期し難い現状に鑑み新京共 を期し難い現状に鑑み新京共 市安出動皇軍将兵(主として 市安出動皇軍将兵(主として なし報機の誠を致すため四日 なし報機の誠を致すため四日

をとり種々便宜を圖る模様でなった。社議海軍部では大いに感激在支艦隊報道部と連絡に感激在支艦隊報道部と連絡

競技関副脚長とかには 動かぬと勤務の方に登 が能が居らぬい

5

五圓新紙幣發行中銀七月一日から

日から



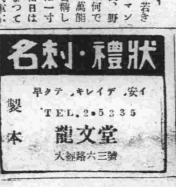
色の別合は銀灰を設は銀灰を

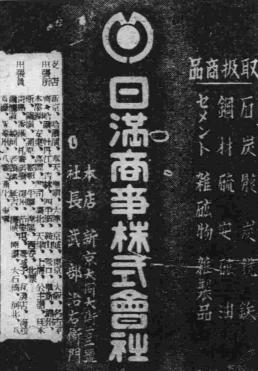
秋色、淡青色マッりは稍々小型で びり縦 個ふ類の



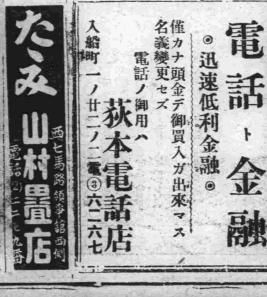


豐 石 間 テア 76 部









煙草株會社 白ゆり洋裁研究所

時八後午== 時九前午 診休後午日祭曜日 ず非にり廻の此は塩急 ントゲン ニルビ陽青目丁三町成番入七八四(3)監修・ 階



正確 なる 眼鏡は弊店より 指

店 -

二町野吉

床しき夫人令孃等も賑々し けふかじめで晴れの國都人り

電業

先

ネツ

ト裏から

710A

の野球日和

超滿員

新切られに

供 對 電

▲古き繁史と更生の意氣に燃える新京軍と常勝の名に輝く電々軍、そのリーグ壁頭く電々軍、そのリーグ壁頭と常野の名に輝むらくま都市劉抗豫憲を兼れての戦であるだけに兩軍ない逆襲して入回に一零のより過ぎタムリー

七期決算公告

德五年四月

豐審藤田

に依つて白黙戦の火盗

IJ

ガ

開

前田要港部司令官、津山要 東京令官、三浦州慶長官、 東京令官、三浦州慶長官、 東京令官、三浦州慶長官、 東京令官、西山清鐵理事、滿洲國側接件員 原事教官、 一番バースに荒場、直ちにコ シテイ團長夫妻を先頭に脹々 しく上陸、符合所帯内貴賓室 において出迎への主だつた人 を来訪の握手を変したのは ち平井埠頭副長の光導で玄陽 に向ひ、同四十五分埠頭出設 ち平井埠頭副長の光導で玄陽 に向ひ、同四十五分埠頭出設

たる

顏觸

なそ

晴れの入京をするが、満洲園(賓とする晩餐會を催すことに三日午後六時廿分着あじなで)に一行の夫人、分譲七名を主・經濟使節團一行はいよいよ。夫人は六日午後七時總理官邸四千萬滿洲國民待望のイタリ)防婦人會名譽會長張國務總理 お土産は牝狼

返禮は今秋満洲國使節が携行

を訪問する使節圏に託してローを訪問するものといふ譯で今秋表徴するものといふ譯で今秋

官民共同歡迎會

目で慎重研究を進めてゐる

付一段落を日

段落を終つては都警察廳管下を

赤鷹管下各

「(日 曜 金)

る九日國務院に蕭伊通商航電一段落を告げたので來滿網を決定、東京に於ける折網を決定、東京に於ける折

京に於ける折

間が摩擦排除

ける日伊

部位三國間の貿易協定部約の締結

盛況裡に終了した「寫真は全 が第一歩を世に踏み用した ではアンコールの崩とカイー が第一歩を世に踏み用した では、かくて修業期より本 と繰り展げられ 聽衆 ルの嵐となつて爆

押技繊手に醉

唯恍惚

鄭孝胥氏傳記

甲斐美和子孃演奏會盛况

新田文化協會で編纂中の前國 製本を終るが同協會では來る 七月三日の田骥安葬式を期し 七月三日の田骥安葬式を期し 續出い建 本の選紙幣と共に併用するこ 来の選紙幣と共に併用するこ を1 なったが、新紙幣は従来

七月三日出版

早川氏北支へ 科慰問

大、三〇の經濟市況(東京) 大、三〇の經濟市況(東京) 大、三〇經濟市況(東京) 大、三〇經濟市況(東京) 大、三〇經濟市況(東京) 大、三五經濟市況(東京) 大、三五經濟市況(東京) 大、三五經濟市況(東京) 大、三五經濟市況(東京) 大、三五經濟市況(東京) 一、三五經濟市況(東京) 一、三五經濟市況(東京) 一、三〇經濟市況(東京) 一、三〇經濟市況(東京)

東京無線

と、やがて関子段をあけて這人

理中と聞く

と、一へんに力が酸

あんま

しますを問はず敏速に鍋伺

大和通四六ノニ

大概な奴が泊

ターへと父を取ってしまった。けて、黒田は歴まれるやうに、

だいぶんぱてょ

軍中が一しよに泊つて居た

・ (十二) 大塚 淳七、〇〇ニュース・告知等項・番組 ・ 一、三〇軍戦合唱 (対京) 七、三〇軍戦合唱 (対京)

ふ

0

番

六月三日 六月三日 大月三日

足なみは、東さして交進みけれてにどる桂川、渡らん駒の中、亂と至極の脚の中、亂にてにどる桂川、渡らん駒の中、亂に然ひにてどざかりにてとる桂川、渡らん駒の中、亂になる。 中國勢を数はだと傷

上韓 映演

本のない。 本のない。 本のない。 本のない。 をいったとして、 をいったとして、 をは、 をできたでして、 をできたがは、 後田石大將信長は、 のをはいるとは、 をできたがは、 後田石大将信長は、 のをはいるない。 がは、 をできたがして、 をできたがは、 のでは、 をできたがは、 のでは、 をできたがは、 のでは、 のででのでは、 のでは、 のでした。 のでし、 の

一氏不男正典(二月十安天路陸軍官舍四五號中

すると、脚下の間でパッ

女中のお世齢笑ひとが室の外を通

りて行つ

ある。

版〇

真製版町

電の日本の

を呼止めて、

京された方です【富貴は英水 ・ の は で 似 か ら 度 々 放 送 し て 居 ら れ ・ 会 同 神 支 に 演奏 該 行 の 途 次 来 ・ の は で 似 か ら 度 々 放 送 し て 居 ら れ ・ の に 演奏 該 行 の 途 次 来

加島に平氏泰男(三月 一一〇白山住宅三十 の自山住宅三十 一一〇白山住宅三十 一一〇白山住宅三十

そり眼の色を

悪へてるた。

Ŀ

一(イ) とケの兵隊さん
(ロ) 田の便り
(ハ) 軍関の母
(イ) 希望の強
(イ) 希望の強
(イ) 希望の強
(イ) 希望の強
(イ) 高さと懸し
(ハ) 白衣の勇士
(ハ) 白衣の勇士
(ハ) 日本のの野士
(本) 日本のの日
(本) 日本のの野士
(本) 日本のの野士
(本) 日本のの野士
(本) 日本の田
(本) 日本の



大魔な似って…… 紋残越しに、 ムツクリ起き直つて、 ば最後、吹き斬られること間 お供と一様に舞る以上、裏切者 後、叩き斬られること間遊び を思ふと、首肌から背豚へ

低にソッと無気が走る。 あたしが行って、様子 サック 風化し易く用 寄京性の百貨店

「あゝ難いた。梅澤さんが泊つて

帳簿專門

「ドデは婚まないから、安心して





吉野町二丁目裏小路東二條通り入

質

店

学者大鉄をか込 明安屋へ



秘密嚴守 洋和新

服服

柳屋衣服店



新時代磐流店に新味柳流を御 一次す 新味割流 新味割流とは鳥魚料理に近代 が味割流とは鳥魚料理に近代 が味割流とは鳥魚料理に近代 が味割流とは鳥魚料理に近代 が味割流となり御入用に施ず

電話金融 低利で敏速に 1金·金·銀高價買入

橫濱屋質店 二條通二十五番

自彊會 はつざ

辨慶整骨院

黒田は、寝そべつて蚊帳の天。 をで、お飯は順へ出て行つた。

「だって、とちらは、

日臨の身む

また完全にお銀の妖術に抱きす

その幅の中から、男の顔を見て、

接給の紙を踏め

青物

がいます。

煙管を引き寄

鬼に角行って様子をみて來

になり

0

服スーツと煙を吹いて、

電呼る三六三六番船衛 電の六〇四一 新京新競階 管沼タイプライタ 連選所 田瀬タイピスト學院 四四五二學院 イブ 総合教授 摩隨時 の (帝都キネマ前)

イピスト生徒

日東京で置き二四五四日東京で置き二四五四日 九州堂療院 10六五〇九

◆要行は日本一◆ 乳 代 用 優 展

金融即時・長期秘密

(間間のかは) 荻本電話店

新京入舟町一ノニニノニ



强?

明治

番二五一三(3)電 種 業 貸 外 有 為 對 資 金 金 金 金 目商信 業調 立本店 金金機 查狀 壹億參千四百四拾萬圓 壹億圓(全額拂込濟) の御取文を、内地への組呑へよ迅速に知取汲造します。小口預金十圓より、定期預金兵圓より、北線内保管金 内地向編州各地向も有利迅速に開取扱みでます。 (海外毎度監督、 (海外毎度監督、 (海外毎度監督、 (海外毎度、 (海の、 (海の)) (海の、 (海の)) (海の)) (海の) (海の) (海の)) (海の) (海の

横 濱正 金銀 行 行數數 店京

病が多い 产眼 ツパリと 不快な眼疾 早くサ व 3 子供、婦人等が最も確り易い傾向精ばれる傳染性の膨病で、老人、 と言はれます。 がその種でも八間までは結膜炎だ る薄い結膜に炎症が起るものでもの白眼の表面と腹の裏を覆つてる の刺戯から起りますが、交はコありますの光観、塵埃、逆上せ (結) 「臓がは俗にはやり目、

ウキークス氏酸その他の

科薬として最も新しい配方調整 を関して国ります。スマイルは眼

に成るもので、その優秀な職

鎮痛、消炎政防作用は挟よく

の分泌を消じ、

迅かに不快な結

た不幸を招き勝ちです。

とこすったり眼脂のついた手拭や

ヘンケチを散らかして聞きますの

忽ち一家中に保いすると言つ

同時に脱穴は悪に線揮く、ゴロゴ くなつて、朝起きた時など腰脂が で降脹がひどくなり、分泌物が多 そして難むから振する、 パイ溜つて母毛に凝著して眠が して嫌らない不慎さを聞えるの

に子供は衛生観念がない場。 気をから一層炎症をこちらせ、殊い 局部にかります。總代理店は豊富が大阪・株式倉針玉屋商店。新駿政業スマイルは「業績二十五稜、四十五稜で薬店百貨店職

ま、角膜炎等を健防するが果が によ、角膜炎等を健防するが果が によ、角膜炎薬り、総膜炎、トラネ がに限の一番不満になってゐる 使用感が大型変快で取合がサツベになれば一層よろしいと思ひます 床時に一二流づつ日評的に御 腰病の感染を

ないではること、「別ができるのです。 をいっていること、「別ができるのです。 をいっていること、「別ができるのです。 をいっていること、「別ができるのです。 をいっている。 というではいる。 といるではいる。 といるではないる。 といるないる。 といるないる。 といるないるないる。 といるないるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないるない。 といるないるない。 といるないるない。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないるないる。 といるないる。 といるないるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないるない。 といるないるない。 といるないる。 といるないるない。 といるないる。 といるないる。 といるないるない。 といるないるない。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるないる。 といるな。 といるないる。 といるないる。 といるな。 とい かけては急に光線が

上動自な利便變大 入器容の置装眠點 てこどつい、でり が用使ごに由自も すま来出

は既に實際上割當は一週五千に對しては邦人銀行側として

管制限の強化は信替・入統制の實施と、特

順)程度の引受けにつき 携込四分一、一千百二十 打診した上で新株四

、國府の擾亂計艦の現の類は騎木

判に附すといふ、

ニシャテイブを抛棄した以上 和製鋼を滿葉に参譲、そのイ かしたがら痛鐵としては昭

著市場の支持 か逆に為数 の支持

さ、北支すでに雨瀬に入ると う、北支すでに雨瀬に入ると

(日 때 月)

國府の外貨統制賣

段に強

筋
ど
そ
の
影響

東京 に歴史的第一歩 に歴史的第一歩

昭和製鋼

增

上海十一日發國通)支州軍兵力維持に躍起

豊に順應し現在進捗中の第三昭和製鋼は日満銭鋼五ケ年計

第五、六次の計畫に着手四次計畫の終了を依ち直

が第三次より第六次に至る婚七年三月完成を企圖してゐる

ゐるに鑑み、新株も同様四

Z 0)

日

近役會顕において種々協議し つたが、論鏡では十日午後の つたが、論鏡では十日午後の

* 結果十一日東上した松間

平年度中に

二常

億 圓

五%(九十萬株)を保有して に對し現在捕豢が同社株四十 に対し現在捕豢が同社株四十

總會を開催正式決定すること 二億圓增資を本年度中に實施 橋の修理が完成し城支、中支【南京十一日漫劇語』諸河鐵

路による南京一

番乗り

ける花となり、かつての戦地 ける花となり、かつての戦地 を後にして午後三時十五分一 元金に量手した

第

六次增產

完全に握手して午餐

に待避を勸告

すべし すべし すべし

部當局では現在微点

いつムあるが

地方の人口に比例すべきこ、微葉される肚丁の数は各

せしめ多大の

對支援助ご引換に

揚子江から脅威加 A M 3 二十月六 は

三將

在漢口歐米人

かと見られる、

既に

脳と植民地財閥印度支那銀行首

に拜

謁

歸還 0

ながりで、有力者の子弟や富 活なりで、有力者の子弟や富 がなだらしない有様であるが なが微疑されてゐるといふや うなだらしない有様であるが 世代、打織く敗戦にあえく國民 政府軍政部ではいよ (兵力 離特の困難を感じ、十一日兵 が破りたと像へられ ばかりで、有力者の子弟従來の實狀は徴兵制度と に駐在中の軍法を許さに奏上、終つて三將所において天皇陛下に拜謁仰せつけられ香軍大官東條中將並に軍務局長中村少將と共軍大官東條中將並に軍務局長中村少將と共 三將軍に御慰勢のに衛還した陸できに翻還した陸で共に宮中表御座

る漢

兵役を発示して、兵役法に 敵の戎克 除せデ のみにては絶野に のみにては絶野に を発験

三百 隻を爆沈 成るといはれる

(上海十一日漫画通) 陸軍飛 電長場乘麾下の二、三ヶ師が 軍長場乘麾下の二、三ヶ師が を加へ更に無数の水路により を加へ更に無数の水路により るる、なほ外人居住者は昨年 十二月既に一千餘名撤退し、 現在なほ千二百名が残つてゐ るが、その内謬は 英人三百名、米人二百名、 ドイツ人百八十名、その他 はフランス人及びロシア人 である

南田六三六

積々香港へ避難 に上海十一日發國通)漢口市 に上海十一日發國通)漢口市 に上海十一日發國通)漢口市 に大力製れて混雑の極に強 も此不安狀態に頗る危險を感 も此不安狀態に頗る危險を感 に避難委員會を組織して汽車 数輛を借切り妻子を看港に向 が避難せしめつゝあり、また 最勇隊を組織して支那暴民に 「香港十一日發展通」皇軍の 原門占領後編建南部、唐東々 都一帶は遠かに恐日空氣優厚 となり、油頭では我空軍の損 振の折柄、日本軍飛行機より の暴誘は米の掠奪さへ行られ連日 である、なほ厦門、油頭から である、なほ厦門、油頭から である、なほ厦門、油頭から である、なほ厦門、油頭から である、なほ厦門、油頭から での最高も膨潰し、禁に米僧 での最高も膨潰し、禁に米僧 である。ない、ない、 でで、これ につけこんだ地方無軽漢は私

人心動搖 無賴の徒横行

本テル 本学田正記氏(自社員)同 本学田正記氏(同)同 本学田正記氏(同)同 本芸医康郎氏(韓蒙)同 本大列版氏(帝國海上火災) 同議豪ホテル 本村松之助氏(會社員)同 本村松之助氏(會社員)同 本村松之助氏(會社員)同 日本村松之助氏(會社員)同 日本村松之助氏(會社員)同

銀座新遊·電·3·3560·6920·6930

の接直りよ地震生 は店賣廉最 會商滿新

那を中心とするフランス當局 に、その動きは最近顔に清澄 となりつゝあり、ナジヤール となりつゝあり、ナジヤール

られてゐる

福建廣東省境、





会二四六四(2)話電

がる、窓外継承よ渡いのを眺 あつゝ 言ふのだらう 支那の轉落である 露はになり出した、愈よ抗日 変がある。 間太使らを公

Ħ

龍文堂





新京 銀

社交場

(14年17年1年) (15年17年17年) (15年17年) (15年 流漢ロ方面の作戦行動に闘し

海軍特務部談

難波及し以て第三國と日本と の間に不愉快なる事故の發生 をなからしめんとする我艦除 司令長官の質學なる希望によ るものなるに就ご關係國にお いても友好的態度を以て自設 的協力をなさんことを希望す る旨を通知せり

じて各國に流告したを鑑験長官より各公使を通りに発生國際部の立退要ので第三國際部の立退要の直もに各議區域となるとよ

サジヤール大使今回の廣東及 の方針に就ては既にハノイで 関府代表と印度支那當局との で、大體

體的話か行はれるのではないび漢口行で國府側との間に具

ロックの構成とトンキン電問題 「黒南、ビルマ間の変通路では 「黒南、ビルマ間の変通路では 関連に伴ふ海波鏡道の使命 命路 重

川客に襲はる に上端十二日酸國迪」維新政 日午後六時四十五分共同和界 日年後六時四十五分共同和界

きに同社資本金一億圓の倍額 と強想され右資金充富の爲さ

▲ 三上松次郎氏(官吏)同 ▲ 指山三次氏(會社員)同向 風ホテル 風水テル 人四村一郎氏(大倉土木)同 人四村一郎氏(大倉土木)同 人田内源作氏(商業)同 本族全作氏(官吏)同宮士 最旅館 本旗所助氏(同)同 本頭の助氏(同)同 本面を書氏(同)同 本面を書氏(同)同 本面を書氏(同)同 本面を書氏(同)同 本面を書氏(同)同 本面を書、「一日来京園都ホテル

大使潜行運動

維新政府余參事

溢换湖利

佐なった、市民の皆地 鎌た不油繊緑が襲つて

日

十九日、(日曜)に グラムで學行される事となつ た、今日こそはと彼々小雨を ついて運動場へ押しかけた市 民ようらめし相に延棚の立札 をみて引返した、尚一時から 西腹場小學校コートで暴行さ れなこととなつてゐた本社主

世界に誇る發明

メみると曇り模様が續さ相な ので残念乍ら遂に延期するこ とに決定

かい大抗社庭し

古沙漠で發見

賀川豊彦氏の鑑定

親祭の途文來齊した質問切に保管してゐたが偶々

五萬年前の化

夏物賣出し やまき吳服店の

が、このつゆの

こととなった

日取り

上海表する

超高度 カメラ 間ふ二つの新老家、来る十五間ふ二つの新老家、来る十五間から三日間本郷の理化學研究所で開かれる第三十三回學院所で開設される注三郎 は諸漢會で漢表される注三郎

石は下顕部を除く長さ約二尺ある話題となってある。右化ある話題となってある。右化ある時間を開助、興味

本七・三〇台灣の夏三泉(台北)本八・五〇浦穀ラチオ小説「混 外・五〇浦穀ラチオ小説「混 森部」(東京)小澤山。 本の東京)小澤山。 本の東京)小澤山。

生なる放送

(日曜月)

特別市公署と資都の警察共同 日迄に石月五日より五月十九 日迄に行はれた本年度春季定 期種痘は趣旨未だに一般市民 に徹底せず種痘洩れの者が多

製 F 改良等には材料の力學的の物理的現象を捕へることの必要、ことに最近の軍需工業において重砲航空機艦船等のにおいて重砲航空機艦船等の

び出した銃弾の活動を或験問とするめだ、つまり銃口を飛

位間鉄にとり

來る十五日か

ら再施行

市民は恨みます

大の宮眞磯を考案した、その を認に安假な機械で撮影する を関する超高速度の記録が即實に を変求されるやうになつた時代 に晒へたもので學界工築界の ・では、一般的では、一般的では、 ・では、一般的では、 ・では、一般的では、 ・では、 ・では、

生させてから第二の火花を浸生させるまでの関胞が一萬分の範圍で精密に調節出來るかの範圍で精密に調節出來るかの。

る、この場合第一の火花を

湖洲に於ける唯 して來た、即ち

れるのである、

有事に

満洲結核豫防會近く總會 注目せらる機構擴

、康徳五年度職人出強算案、康徳五年度事業計畫

時半中央通署平、呂南刑事が おつたが、率天警察廳より電 あつたが、率天警察廳より電 三十日率天皇蔣屯某浴場に勤 三十五圓を窃取して逃走去る 三十五圓を窃取して逃走去る

進んで 閥點 參加 25 呼 4

郷軍各分會で舉行

事製下に行ふ本年度の新京に 1915年 191 秀な成績を残して終了させい、本得る限りの支援を爲すと世来得る限りの支援を爲すと世 令狀交付不能者の調査の外出

覺悟發揮

自母車飛行機}練習

化國都市民

整動者大不足 (京城支局) 軍需工業及び各 (京城支局) 軍需工業及び各

に於てと電々分會の十三日 より十七日までの五日間午 後四時より牡丹公園附近に 於ての二件である 信軍分會はこれに先立つて未 しで六日より既に開始、毎日 七で六日より既に開始、毎日 年後五時より一時間軍司令部 年後五時より一時間軍司令部 主事會議に

の望みを繋 分級和の途: 後全鮮的に手配し

正朝鮮土木建築協 を
或時間
連續して
とれば
事 にあるので線の中に起る變化材料のゆがみなどを研究する目的は主として衝撃を受けた の中に起る變

を開催、損害保險事業研究主に十四日(火曜日)午後六時から日滿軍人會信講堂で講演會ら日滿軍人会信講堂で講演會

損害保險講會 財學 人損害保険事業研究所では

大倉商事株式會社、新京出張所



ド氏は満洲観察のため十一日 母俱樂部に於ける中銀の招宴 に臨んだが十三日國務院その は關係方面を観察し午後二時

を 上競技の 無限大の 所氏は、 本 大能、 和久田三郎ならびに は、 本 體育講習のため 天龍延吉へ

用 都 な 貨 室 を 求 む

相撲基本糖操の指導を行ふ 干治安部大臣 一番が、十八、十九の二日 日本人小學校において一般 一十治安部大臣

多

BK

本付稿二、

三名

女中さん募集

八時の列車で新京農安間往復 海東緑道午前十時、購着午後 憲法臣一行四十名は十二日 の場合が関の総子治・

展再展、所職中後六時十五分 (長再展、所職中後六時十五分 大時東第二回殿は十一日午後四 新選等二回殿は十一日午後四 大時東等二回殿は十一日午後四 大時東京高県射奉大 大時十五分 3.3.3

大同即

大都ホテル事務所

料理は旨し

四分元

八字 () () () ()



近代の發明の權威 絕對胃 ホルモン葡萄酒 ホンダミンB 特約店成 大含有 直橋 藥 富豐庫在 元的 房

電

業對

俱

原

(東京)

(

新京 000年後、電楽對新京一回職は電楽對新京一回職は電楽對新京一回職は電光本村、本野の下審判の下審判の下

(電深)打得安駿盗三四失 (中)針原40000100 (中) 針原4000000 (中) 無明1000000 (補) 吉井41100010 (三) 杉田31100110 (一) 宍月41200100 (左) 科山20001020 計 306703380 本欄打鈴木△三掲打入俗△

二端打內山今風~し安打一声 川川4、村井70、高橋5、太阳 原2 △暴球太田原△東嶺(川 田、緒方、吉江)△残壘一新 7電7 △試合時間二時間三分

大谷龍飛、轄方四球に出た大谷龍飛、轄方四球に出た大谷龍飛、轄方四球に出たで、 第八回「新」小橋三衛、内山左翼線に二端打を放ち水 自力を変線に二端打を放ち水 は大四で、水道、で調道と なつたが吉江二流、で電」 なつたが吉江二流、で電」 なつたが吉江二流、で電」 なつたが吉江二流、で電」 なつたが三鷺不成功(兩軍 を動力回「新」(電業役手村 が、回、の代打)三振、谷島(大田原の代打)三振、谷島(大田原の代打)三振、谷島(大田原の代打)三振、谷島(大田原の代打)三振、谷島(大田原の代打)三振、谷島(



一、内地人男子年齢 甘成迄一、内地人男子年齢 甘成迄一、健康にして市内に確實なる身元 保證人 ある者 小學校卒業以上の者 小學校卒業以上の者

店

員

名遺骨離京、午節+時 撕鐵四股場 日

器所屬周酒會內 五(三)四三八

| 原及圖案に複合 麗女

、ガーテンクン 第二五二二 ②名名名名





●新發賣!!!

ナ要銭 = 券郵則學)學入初月毎 裁

但し内地人にして市内に確實なる保證人を要す

Ξ

組

E

I

九三番

身体強健にして努力家を望む

→日間店名

日の人・光気に漏たさる

へ躓らさ



ども運氣次第に仲び行べと四線の人 上下に事多けれ

形決を合ぐべき日

自と成べし

本なほっスアンゼルスを中心にでいるが、本部をロスアンゼルスを中心にでいるが、本部をロスアンゼルへに関き回員は日米婦人敬百名にのぼつてゐる、事變下にも地米人は歌舞伎と活花を通じて日本を再認識したと太田領で、雷の報告は感激に溢れてゐた 資料提供 東京資源劇場では八月興行と 東京資源劇場では八月興行と 東賓の滿豪紹介 總局から ユーに

船のスタツァ

京』撮影殿の一行はこの選聯 京、堂々二萬五子のネガの編 解整理に落手したが、製作多

人お江戸は銀座會館から漸く人お江戸は銀座會館から漸く 傷けることもある

た、なほ「武器なき勇士」は などが巧みに減込んであり時 などが巧みに減込んであり時 などが巧みに減込んであり時 「上海」「南京」等の傑作を で張力スタッッを現地に派遣 に張力スタッッを現地に派遣 として張力スタッッを現地に派遣 で張力スタッッを現地に派遣 印刷物を送附することになつ事情紹介の各種資料ならびに 「北京」完成近し 啓御無沙汰改して居り

はソンナこと内置えるマードでは、たバーボストン相談らず服々しくてお目出度いことです▼にマーちゃん、加代ちゃんたちの何れ劣らぬ三人組みが、にマーちゃんだいが、一切のボーテン和繁君もう階段から落つこちであったら男前をからと言ふのようなであったら男前をいったら男前を



**

30%

原バルガ」を公開すること > のるたり鐵道總局作成にか > と言いたのは、無対のは、生活などのでは、近来の関係をこれだけの、生活などのでないとした。 一支機関ののでは、一支機関のでは、近来の関係をこれだけの映画でである兄弟を取り強いと思ればは専いをしたのとは、近来を引きなり、生が説明不足と思いるである民弟を取り強へるといいが、近来の長さなく変し、一支機関をある、生が説明不足と思いる。(耶磨)と思ふ、(耶磨)と思ふ、(耶磨)

早速快諾を與へると共に滿豪でもその趣旨に大いに養成、 供方を要請して來たので總局 なり、今回總局宛同映畵の提

連



●二黒の人 内外多事なれど も成功も一段と大なるべし 長と西と下が吉 したも失望せずに励むべし 王と南と初が吉 3% 中村扇雀一行合員券發賣所 金条 を を を を を を を を を る た た の 一

吸格御觀劇料 於西

滿鐵社員俱樂部 - 特 蜂等 席 席 金金 三五 圓圓

殘名およ

にり替の税主屋土 場の敷屋下藏本

にり替の鳥綱天中心 内の曲二 店紙衛兵治屋紙

中片中中中嵐實

村岡村村村園園園

鴈治 郎フアンの 見逃せぬ

福太扇 太 三 扇 女郎次要郎藏郎 雀 この大芝居

7.80 5

告

- X 12.00 3.00 6000 9 00 9.0 12.10 8.30 6.00 10:50 結婚の御註文 1.50 4.53 7.50



明日限り

(午後五時開演)

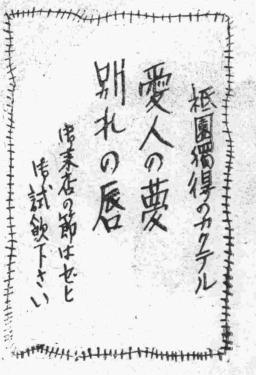
價寫と漫畵		1.58	4.52	7.5
寶寫と漫畵 製量ニュース 份もゃん部除 次郎長一家		2.22	5.14	5.10
悦ちゃん部隊	12.00	2.52	5.44	8:4
次郎長一家	12,57	3.49	Co 51	10 4

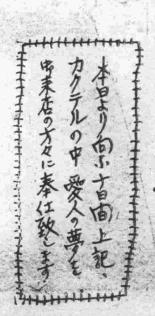
國境の風雲 200 4:00 母の曲前篇 0.00 12.50 4.25 8.0











在留邦人二千餘人の領域生

たいではあられぬほごの、白い生態に等しい彼ではあるが い生態に等しい彼ではあるが

常表

べてゐる。

銃。

健康

を

歯磨で

此。幸"

運もお招き下さ

11

『御兔なさい、ごうも高みません、少々御兔下さいね!』

ない。 を表表も、実施取るさ、他を食 をあるみ込むのだった。 大使館内を、何んさか秩序立 ででうごして、居留民會の役割 になった返してある。 になった。 を食物を食物を食物を食 1.15 4.27 7.39 存風伊勢物語 2.57 5.49 9.09



女だけの都 国際は十一時十五分 「珍飯大関記」より 「おしまり六日間」 「おしまり 大日より 大日より 大日より 大日間 いっこころ

を対するは、 を対するは、 を対するとしてでは、 を対するとしてでは、 を対するとしてでは、 を対するとしてでは、 を対するとしてでは、 を対するとのでは、 を関すると、 をのると、 をのる。 をの。 をのる。 を

できて、これが食べられるかりしらい。 でまて、これが食べられるかりしらい。 でませばれぬ人であつても、 さも思ばれぬ人であつても、 さら思ってもよっこは躊躇し

金宝 379

六四六

はいからい。 という はいからい を はいからい と はいいらい と はいらい と はいいらい と はい 木山 态弘。

= 2 - 2 11.40 2.12 4.56

帮

九日より十四日まで

5.1

12.55 3.59 6.2.

糸路 水島道太郎 一色 すみれ 8.0 10026

桃子の貞操 水野海子吉川編子 変東好太郎北見禮十 次東好太郎北見禮十 大名 八日より十三日まで ねる前にも 供ごにも

オン協君

参等 漬 四等 等

等外 ライオン協権試用袋 ユー鉛筆

夢規定 全 部

(生打)

一、鷹獅用紙 ムシ戦を像別するのに最も有効なライオン

●ライオン標 薗暦(銀紀用・大形・中形)の外軸の護町

●ライオン粉酸層(小袋に)開分)の上部を四分の「(特大袋・大袋)の上部を四分の「

⑥ライオン 水蘭 唐(一驪瓶・二號瓶) 包裝紙。

、書き方順等用紙へ次の四つを到り易く

一、側住所と何難コー、四、近鷹市を御頭の

完成された真に科學的な歯磨ですから、この

園舎さへ御愛用になれば、歯と観が强く美し

くなり、ムシ歯や歯槽腹漏を完全に豫防する

とが出来ます。

ライオン園園は豫防醫學的立場から研究され

「課題の答

三、銀行筆の豊等賞

を以て之に代ふ。二等の御常義者以と

ライオン強刷子

の関連ライオン陰廉(斯)にもの

されを賭響大の紙に

高級萬年筆と シャープ・ベンシル

優美箱入タオル サイン人 Ŧi. 百 T 名

百 名

(5) (4) (3) (2) (1)

高

D T

ヂ

オ・

オ・セットム側腕時

最新型え

也

腕氣寫時 計銃機計

六計十

で物るなにひ使おず必もで庭家御のこと晩朝 。かすで何は物な効有も最にのるす防豫を歯シム 。いさ下てれ入を字文な當適へ處の○の下 以粉牙〇獅 は双層曲ンオ〇ラ

どなた様も 御

½2−13.3

新事態に對處する

わが最高方針決定

世界の 大学、財政の各項 (本学) と 東京、外交、財政の各項 (本学) を 東京の 大学 (本学) を まる。 この近衛、板 (大学) を ないた (大学) を は (大学) を であり 上の 大学 (大学) を であり 上の 五相 金製の イン (大学) で あり 上の 五相 金製の イン (大学) で まり は (大学) で まり に (大学) に (大学

一言はれてある、四川軍が十一日 たた避難民は蜿蜒を虹をなし その敷は既に十萬に達したと 日本の敷は既に十萬に達したと 日本の敷は既に十萬に達したと 日本の敷は既に十萬に達したと

日前線に赴く途次漢口に着いたよめ市内の混亂は更に激化してゐる、確報によれば、十十日日で漢口を引揚げた避難に

げ決定後

(-)

外早

相合識を閉き事變處避に積外務、大級、壁、海南相の五字々近衛首相を中心とする

ち十二日午後六時平近衛首た、板垣韓相はこれに先だ

近く五相會議開催

念識、

月 44 【頁二十刊夕朝紙本】

國家體

制完成

省長會議

張總理强調せん

事

物心兩方面に亘る學

吉川商 二九元 甲 頼 命

東等を置らしめ新聞の買收、 あらゆる方面に選手を伸して からして居り、これらの諸工 作の費用として蔣介石は毎月 百五十萬元。巨額を支出して ある事ならびに潘、吳兩人は 事列期した

ルース」を・・

的諮問案として、政策議會設置に

回行賞

出沒し暴行掠奪を恣にする約四の名の下に山東省長山縣に山東省長山縣に山東省長山縣に 七月上旬ごろ發表

運用は相當活潑なものがあ

「バングー バー十一日 砂臓 レザイナよりの電報によると、日下レザイナよりの電報によると、日下レザイナ病院に入院加寮中である日本赤井宇社 ペ長線川家達公は、その後回 復が思はしくないので遂にロッドン行を見合せレザイナから離園することとなった

具体的審議會制度審議會 人事往來

の士將征出 飛行に便な二合人 に問慰・に別酸

信川家達公歸國



る方針なるを以て地方に於ても政府の賃倉ならびに方針を諒祭し地方行政運用に遺憾なきを期すること「寫眞は張總理」(三)仍つて政府は治安の肅清、教育の刷新、保健衛生の施設充實、交通、通信の整備、農事の指導傍達等各般に亘り積極的努力を傾注す府は日鴻不可分關係を一層鞏化し道義政治、民族協和の實踐を徹底すると共に、これを悲闘として舉國一致國防國家體側を完成する要あり、(一)鬼下の國際情勢は愈よ緊迫の度を加へ一日の偸安を許さず、これに對應して內政の刷新充實は益々緊急を要する(一)これがため政國一致國防國家體側の完備を張銅して地方長官の審起を促すこと、なつた、すなはち張總理の訓示骨子は次の如き模様である。 の國策を國民に徹底せしめその協力を求むるため十三日より行はれる省長會議時家總勛員法、防衛法を制定官施し、更に國防國家の實體をなすべき産業開設五ケ 情勢に對應し、核上準畿的國防國家完成に進むべから れる省長會議劈頭總理の訓示に於て政府の態度を瞬明、 年計畫の豫定目標完成を急いでゐるが、

のと言はれてゐる

ろ陸軍職係約二千名、 兵に限られ人員は目下 兵に限られ人員は目下

共產黨昌

五百名

主なる指示事項

二、阿片断禁政策 三、勞働對策 一、五ヶ年計畫修正案 一、五ヶ年計畫修正案 二、農事合作社指導 三、移民用地における現住 民と移民との融和輔導方 策と

急遽患

より歸國命令

南鐵橋を爆 重遮 (上海十二日愛園通) 當地治 速に變化しつ」ある支那の情 速に變化しつ」ある支那の情 速に變化しつ」ある支那の情 では瓊てモスクワに於て訓練 では瓊てモスクワに於て訓練 では瓊でモスクワに於て訓練 では瓊でモスクワに於て訓練 では瓊な支那内地に潜入せしめ つ」あるが、右支那共産黨員 は今次事變勃發と同時に支那

の として湖南、湖北、 へ續々集中しつ」あた へ續々集中しつ」あた へ續々集中しつ」あた 民黨内部の混亂に難置せ

手を通じて軍慶、 桂會なれ

「サラゴッサー」日

月二十一日閉封張大寨附近の【開封十二日酸國通】去る五 **勝となつた百四十一師王張中戦闘でわが安田部隊のため捕**

鐵橋、南方新郷附近二重の遮斷によつてその三方面を包園制壓せられ、僅かに西方洛陽方面に辛うじて連絡絡を見雨段は軍事輸設線としての機能を完全に喪失するに至つた、斯くて鄭州東南方間海線は中牟附近、京漢線北方黄河に成功した、これによつてわが軍は去る十日未朗の鄭州洧方線路爆破と共に二重の遮斷を敢行した謬で、京漢線の閉封座方の戦路爆點を奪取しつゝ進撃中であつたが、十二日午前四時遂に京漢線南段の要地新鄭東南方の鐵橋爆破閉封座方の戦路爆點を奪取しつゝ進撃中であつたが、十二日午前四時遂に京漢線南段の要地新鄭東南方の鐵橋爆破

空爆

ない日はない、 で飛行機の爆撃 で飛行機の爆撃 で飛行機の爆撃 である本日ま

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

隊長の願封城における陣中日

日中には更に二萬の避難民がおいて、政府當局では避難民引きれて、政府當局では避難民引きれて、政府當局では避難民引きれて、政府當局では避難民が

事實を語

高の陣中日誌

大中小工場の計畫

設計及増設の際

總代理店

奉天出張所

を急ぎつゝあり、職火を避け 城して僅か一週間、開封市街 城りて僅か一週間、開封市街 大野にき希望を抱き復興工作 というでは がしき希望を抱き復興工作 は野しき希望を抱き復興工作 ð

一般のチップで耳指除から爪切りまで至れり蓋せりの歌迎ぶり、いつの間にか覺えた「有 ある、中に最も愛嬌を添へて あるのは、街道の少年煙草賣 もるのは、街道の少年煙草賣

がら幾日ぶ

地では見られぬ風景だ、仮莊 多郷く別店した、河南料理は を那全土を通じて一番旨い、 殊に黄河の鯉料理は天下一品 の定評がある、到るところ大 繁昌だ、今や開封市内はかう した方面から日一日と明るさ を収戻し日の丸、五色族の下 には常に鉄等民衆の幸福があ

てゐなかった、人力車もいつ天士に愛嬌を振りまいてゐる大士に愛嬌を振りまいてゐる

はあべき筈はない▼西公園であらうと大同公園であらうと公園であらうと公園であらうと公園であらうと公園であらうと公園である▼古町のでない若し感情によって動のでない若し感情によって動でない若し感情によって動行を去るべきである▼この椅子を去るべきであるのだ。

命して夫々具體問題を検討す ・ 決定した後、各特別委員を任 ・ 決定した後、各特別委員を任 新京特別市本年 仍つて審議會 小頭の名歌手リュシェンヌ・ボアィエが、 今流行の「別れのアルース」のメロディーに結せられて、行つての名曲当古い言葉を にも対した感激を込め、佛澤の歌詞が出来 次第、一流樂國伴奏のもとに吹込まれる事 になつた事は五月二十四日附、東日紙上 で御太知の事と思ひます。 淡谷のり子の砂 によつて一 一次の名曲も愈 との名曲も愈 との名曲も愈 との名曲も愈 との名曲も愈 との名曲も愈 カタログ進呈) 「質の日高小型製粉機」を設表し小規模製粉業となる。 「質の日高小型製粉機」を設表し小規模製粉業

本助長されつゝある北支臨時 政府と中支維新政府が月宋全 政府と中支維新政府が月宋全 政府と中支維新政府が月宋全 を確認と東活躍の跡 を確認と東活躍の跡 のかた蟹上を加を可能と し、神者の統一運用による歌 を被の沃勝を精政権の極枯か なが軍隊の強上移動を可能と し、神者の統一運用による歌 でなる。これは江蘇、河南 でなる。 ののでは、 のでは、 ののでは、 の

○ 「石家莊十一日發國通」蔣介石が徐州會報で精魂を打込れだ隴海線沿線の要領曹州ならびに蘭州、開封を疾風枯ぬだ隴海線沿線の要領曹州ならびに蘭州、開封を疾風枯寒を捲く破竹の勢を以て次々とこれを攻略、赫々たる武薬を捲く破竹の勢を以て次々とこれを攻略、赫々たる武薬を捲く破竹の場合。

支那事變を繞

3

東亞の

時局

井 目 3

れる對

支援助

0

خ ||||

介石ラ

インを突破

語る櫻井部隊長

によれば今後職入商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のによれば今後職人商品を次のが過過である。

世上の通り し百パーセントの外貨割當 し百パーセントの外貨割當 にの種目に對する外貨割當 この種目に對する外貨割當 に不必需品第一種 この種目に對する外貨割當 に不必需品第二種 この種目に對する外貨割當

大文一、支那側中小商工 と管業者の不正業者を保護すること と管業者の不正業者を保護すること と管業者の不正業者を保護すること と特別ない、その規模 を大きくせぬこと を大きくせぬこと を大きくせぬこと

のであった は次の如く極い であったが支票

割當第

基準

の共同主催の日華民間經濟感 の共同主催の日華民間經濟感 育で開催、東京商議副會頭中 野金次郎氏、理事木村增太郎 近、北京市商會主席磐泉景氏 局常務委員高理亭氏 局常務委員高理亭氏 の具体策につき隔意なき誤談 を行つたが支那側の希望意見 な次如く極めて興味がある

(=)

民間經濟器計別か 日本商工會館 開設記念

2ける日本商工會館の開設を【北京十二日發閥通】北京に 五、中國聯級、豪龗銀行と日 本内地銀行との爲替取引を

張總理、獨記者に 「現場」とは、 「現場」とは、 「別し張國務總理大臣は十一日 一部十一時總理室においてド イッチェ・アルゲマイネ・ッ アイネング紙特派員ニウェル まに對し左の如き意味のメッ

は約州萬圓を要しその性能は 従來のS・F・R製に比して透 かに優秀なもので特に 一、真空管(水冷式)の豫備 一、高雪周遊を抜くフイルタ があることは齲然S・F・R製 に一段と明快なアナウンスを 楽しむことが出來るわけであ る、なほ同磯には將來二次放 送を行ひ得る設備が施されて

伊經済使節團 一時經済使節團 一時經済使節團 一時經濟學中の伊國經濟使節團一行 主事の案內で局館秘藏の大刻 主事の案內で局館秘藏の大刻 企見學東洋美術の精鋼にし はしわれを忘れて眺め入つた かくて一行は正午一旦ホテル かくて一行は正午一旦ホテル かくて一行は正午一旦ホテル を見學東洋美術の精鋼にし に騰還、大腹間に派ける鐵道 の後再びホテルを出發工業都 れてゐる、此フロ るが、チエンパ るが、チエンパ 質に卅二回の空

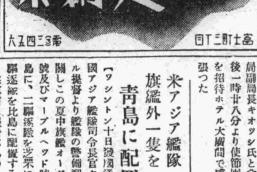
總持込高は特産三萬キ

政府としては國立させる必要からしては國立 でこの問題が討ざ に撤收協定を超 といはれる 前解を求めた上 類はさらにソザ に全力を註 る新方式を提示

長 登園通り 艮

八民委員 議

つては前旬通りを踏襲するこ
個列車を増設する他各線にあ は輸鉄力は濱綴線において一



配置

英、義勇軍 配置する旨九 に全力

機は九日もま

愛國通

貨物輸送計畫

思想をうけその

體主公 电家范 山克 颗拉泥 爾哈々齊 資知哈 新 茶

新番茶とほうじたての 荷 道茶 お茶は **宵野町一丁目**

五と 0

۶,

四七七

8 園

所支

店在出

地所

張

(銀座キネマ間)

堂前電話(三)六四二七番 大石茶舖

智態に復してしまつた民が續々舞つて短時日 の間に

たとことで

巡その

次で進

コ氏夫妻北支へ 常率中の経済使節関海国金融 神楽中の経済使節関海国金融 ナニ日午前八時鏡北支へ向つた 伊使節團

伊使節團を招宴 大村鐵道總局長は十二日午前 七時五十分着列車で新京より 日園經濟使節團員前國有鐵道 伊國經濟使節團員前國有鐵道 局副局長キオッシ氏と會談午 後一時廿八分より使節團一行 を招待ホテル大廣間で盛宴を 張つた

總局長

致して居ります北支へ御旅行の節は

日平均持込上

五萬距滯貨減

北陵を忌願し

輸送計畫

近代人の嗜好と新時代の 感覺を盛つた新ホール お入店の東京ガール 四人は一寸



一番の を中級クラブに招待午餐會を を中級クラブに招待午餐會を を中級クラブに招待午餐會を を中級クラブに招待午餐會を

南へ」(と限りなき前進を纏 ける、附属地中心より大同居 場へ、更にず1つと南方に延 場へ、更にず1つと南方に延 場が新興議 心となる、臨時國都建設計畫中 心となる、臨時國都建設計畫中

對需品局ラ際

高品 がから 1 折ちり

版を目指ラウル・ブロスを降ナンガ・パスペット「カシミール イー日後級通」とマラセのか は、パスペットのかました。

気き 矢けの ふ 塩 ふ 知の

最高一九度七一五度三

福利局當局として更少 協和の一員として更少 は彼等の希望を発

本百米自由型 新井茂雄(立) 田口(立) 得幣一立教8、明治0 日大9、明治0 日大9、明治0 日大9、明治0 1 1 立教(新井、鵜藤、田口、本田)九分一五秒二、3明治、号雪川沿、岩町一立教師、日大3明治、七で日大優勝・日大、3明治、七で日大優勝・日大、3明治、七で日大優勝・日大3明治、七で日大優勝・日大

招き座談會

安民廣場南十萬坪に

官廳會社街出

ト氏を

なつてゐる な親祭後再び來京す。 なってゐる

る團

の拍車をかけ密接なる政治に兩國經濟關係の抵無いが氏の來みで政治的、經濟的には何民衆の好意的交誼の存するの其體關係は無いが氏の來外で政治的、經濟的には何民衆の好意的交誼の存する。

職國籍人はスターリン現政権 ・に自由な翼を伸し構洲國近代 ・に自由な翼を伸し構洲國近代 ・大化の恩惠に浴しつふあるソ ・大水のの恩恵に浴しつふあるソ

白茶への轉籍熟は哈羅を墳墓の地と定める者を墳墓の地と定める者

たった。

續々白系轉籍

聯國籍

祖國の暗黑政治に愛想づ

電響中のイタリー經濟体節圏コンテイ圏長夫人ほか会譲のコンテイ圏長夫人ほか会譲の一一行六名は十二日午後七時半から闕防婦人會の招待で記念韓に於ける吉田文五郎一座の文榮人形芝居を見學、日本時有の舞豪藝術に大喜びであ

孫州國とシャム國との選問局 係を促進し日滿湿政治經濟關 中ムに歸國すること」なつた 中ムに歸國すること」なつた 十二日午後六時十分着「あじ 本人に辞國すること」なった は 十二日午後六時十分着「あじ

ラサラス氏は左の如く語る を構成の目的は構選関係を希望してある、 を対してある、シャム関は日 を対してある、シャム関は日 を対してある、シャム関は日 を対してある、シャム関は日 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある、 を対してある。 をがしてある。 をがしなる。 をがしなる。 をがしる。 をがしる。

等各般に亘つて調査な

のでれる行動 かれる行動 かれる行動 が変のた

國に於ける財政、經済なほ氏は本紙既報の知

を怠るな

夏の病魔跳梁

會員今や百餘名

を阿部教官の號令一下純白の 愛機は碧空を載つて數十米の 被方にふわりと音腔する、こ と一步進んで自動車牽引に移 けーニ三四……放せえー操縦桿を垂直に! よしご 練習を開始した飛行機操縦會 力強い歩みをついけてゐる。 かして被等流驚は阿 でゐる。かくて彼等流驚は阿 か一步滅州の大空の護りへと か一歩滅州の大空の護りへと

は京中一ケ班、京商四ヶ班、市公署二ケ班、長春中學二ケ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、京商四ヶ班、大班、長春中學二ケ班、京商四年徒が日本人會員にまなりであるが、更に意を強くすることは満洲國張司法部大臣を示し國都女性のため萬丈のであるが、更に意を強くすることは満洲國張司法部大臣を示し國都女性のため萬丈のであるが、更に意を強いてあるのも心温を限いてあるのも心温を限している。

シヤム米輸入の前途に福音

プ氏きのふ來京談

)連日猛訓練

上海南京の圖書
上海南京の圖書
上海南京の圖書
「本代本本等務所では中支方面」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、上海、南京の陷落」
「東に協力、、「東京の間では中支方面」
「東京の間書」

上方與志、パリ 「バリナー日發國远」ソ聯政 「バリナー日發國远」ソ聯政 で加療中との噂は今日迄その 変に、リヴィエト人の變名を 新院にソヴィエト人の變名を 新院にソヴィエト人の變名を がつかつて入院してゐることが で加療中との噂は今日迄その を 変の重症で再起は殆ど不可能

早明ける決勝戦四時半から行ふ

て多大の興味を呼んだ東京大【東京國通】春の覇権を貼け

3. 法大師降誕 ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の ので降誕會及日本文化の ででは記念する為の午後 変やいろは記念を発 では記念する為の子では一五日 ででは記念する為の子では一五日 ででは記念する為の子では一五日 ででは、一五日 ででは、一五日 でである。

のもとに電々の先攻で開始して、論、山本、岩瀬(鳧)氏審判のもとに電々の先攻で開始した。 とに決定した、なほ新京俱樂 ・ とに決定した、なほ新京俱樂 ・ とに決定した、なほ新京俱樂 ・ とに決定した、なほ新京俱樂 ・ とに決定した、なほ新京俱樂 ・ とに強々の先政で開始し 雨が京 中野 止球リ

同氏と共に病院に住んでゐいはれてゐる、夫人、令息

様子である

戦を交へるはず がを奏し十七割 なは十三日には ないではず た泥濘職を展開、優 大フォワードの活路 大フォワードの活路 大フォワードの活路

H, B T, B F, B

自

動

轉者

諸

君

に

檄す

日

際に備ふべき平素の訓練を受けんごす。京義勇自動車隊を結成し刻下の時局に處一要時局を輕視し徒らに遊惰にふけるべかの男子なるを自覺する在新京自動車運轉

- d'

下佐渡山藤鮫吉 加

熊野邊本田島田 藤

角川桐 吉針末內 佃

受動の音段の結成式は來る十九日午前九時、 で敵襲」の際に備ふべき平素の訓練を受けんこ。 愛國の士は擧つて參加せよ 愛國の士は擧つて參加せよ と一覧を の際に備ふべき平素の訓練を受けんこ。 を し刻下の重要時局を輕前し行し を眠 3.

京

新京自動車從事員會

新京義勇自動車

は

NO

電行洋村西 街行グ ミール容器 に原城支局」解産フキシュミールの需要は益々増加し米國 を婚勘歐州各國から續々注文 を智勵して總督府では職係で輸入の需要は益々増加し米國 なつてゐるが、最近事變關係 でもと台灣方面に手配して政策として入手出來るや否や訴灸の補 を輸出が出來するや否や非常 を輸出が出來す客器の麻袋だけ でもと台灣方面に手配したが 果して入手出來るや否や非常 に縣悉されこれにしてらまく 行かざる場合は注文はあつて 全く苦惱してゐる

本原戶廳村田

看護婦 一

受驗講習科開設

着あじあで歸京 ところ十二日午後六時二十分 ところ十二日午後六時二十分 大津留電業常務 木女史東上

大優勝す 三大學對抗水

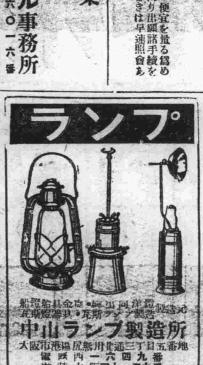
湖で満鎌に對し磯道運賃の割別方を折御中であり、日本のリカを折御中であり、日本のりを得に引上げて可なりとの意向を得へられてある折柄滿洲國の特隆輸出も有望であり氏の意向は、またにより兩國經濟關係は急

新京驛愛列車で東上する人會館で開いれる全國國防婦人會館で開いれる全國國防婦人會館で開いれる全國國防婦を制まり東京軍を開いた。

、 講講講習習 學場時期左

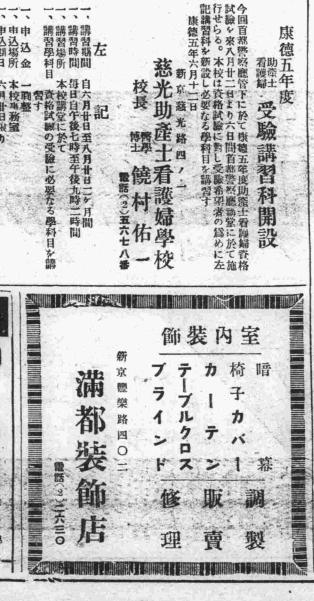
多

BK 中 * 付 大都ホテル事故 17 3 ん募集 三名









| 一、講習期間 自六月十日至八月十日二ヶ月間 | 日本月十日至八月十日二ヶ月間 | 日本月十日東京 | 日本村 |

契體的大果甘



京、銀 座 話 七八



、○○ラデオベノラマ(哈爾濱) 哈爾濱濱蘭研究會文務部 哈爾濱に親れ飛ぶ

の早泊り

ときめてしまった。

草鞋を脱いだのは城下はづれの

きらいふ気がしてならないので

郎の心は

隣り座影では市松。様子いかに

が一日くなら隆

電話③五六六九番新京梅ヶ枝町三八十

慶應看護婦會

極~简單

愛

清水堂鍼灸院

五九五三③電 隣社日朝 五二通条二東

印寧

首出勉强

◇あんま特設

東は人生の花で最も大切な物である。高中東方の内で舞の形を良くしたきたに自宅で電品を併用し近しの危険もなくが流に自宅で電品を併用し近しの危険もなくが流に形をよくする数景帯を無料領異。

東京市中以尾源市社学。
東京市中以尾源市社学。

東京市中以尾源市社学。

の致します ・ 数据に傾向

筲流型

大和通四六ノニルの六ノニルの六ノニルの

しかし結節、運を天にまかして

の場 第二場代川戸長兵衛宅 第二場代山座の場 第一場村山座の場

指を呼って見渡らればなられる。

橋隆院長兵衛

定 ・ でアノ伊奏 長谷川道子 に 四〇講 数(東京) ・ 未

シナ見ると、どうも小田原が臭い。」るものとやうにも観せれる

二〇ニュース

(鮮語)

特許愛國

所房煖下松

ハロコー(2) 話意

ー、○○經濟市況(大連·新

AN

費用と經濟な

○○經濟市況(大連・新

E POI I

明・東京大豪新北南六丁目本部人子後韓田須田町一ノ五出版所 (本名・中人) 熊崎健翁臨五 聖 閣 連初福・改名・生児岭名・景勢・家相・相性・(巣駒灣送品)

サック 風化し易く用 を対すにする 第主列にプロロ 第主列にプロロ 第主列にプロロ をなまざる品

みどり

本園

●胃腸病 △ロイマチス

博多座

新京吉野町コア

कं

是非。

(成学者) 文摄底的道)

THE WALL STREET

新京まで前

秋 父 固太郎

箱

根越

(1+I)

(株上)

雨之助

小田原から四里八丁。いよく

早まで とちらは長七年、夜が明けると

ね題つたり

大久保線十一萬石の御城下、小

風泊》**於自三中自**戰用無少交通便利(縣附鄉) 元祖》**於自三中自**戰勝地大學一個發衣點對 元祖》東京市本鄉展追分前州一番地 東京市本鄉展追分前州一番地 東京市本鄉展追分前州一番地 東京市本鄉展追分前州一番地 東京市本鄉展追分前州一番地 東京市本鄉展追分前州一番地

電氣療法研究所

古物丸八商店

をりたつ用一

三六三六番船務

大第である。

夏の趣味

第1月 経工八公益旅社 第二八公益旅社 第二八公益旅社 第二八公益旅社 第二八公益旅社

粗板となると、お開所といふだ

の番組

若:

殿膝栗毛

案內

整骨

御指定

十三日 【月曜日】

完 1 (夜)

死権能のやうに限を光らせたが、

もせず職家館の三百万

南を狙つて、

だ。しかし、いくら口間がつても

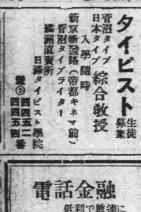
に関所手形さへ持つてるたらな

市松は、一ト夜サ、まんちりと

珍寫しき書い 媛房に大

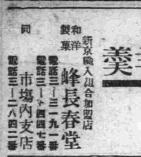














●天卓丸(月二回) 毎月六日、十六日 日日出帆 推進強前十時 北海路後五時

一日、十一日 七一日、十一日、十一日、十一日、十一日、十一日 七一

北日本 汽船 三桥

銀

番言語兒里語閱

遺致します ・ 九州各勝行船身連絡切符を 鏡主要驛及びビエーローに

八日、十九日 淡路丸 八日、十九日

博" ●出中醫學博士方劑 出中野県町上野駅の市出入駅フミナインは市町の野型を促動し、この影響及び撃間を 焼きます、脚ち腐み、穏中、駅下 臨 がきます、脚ち腐み、穏中、駅下 臨

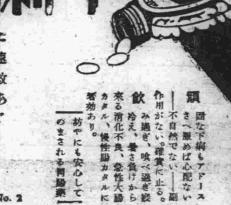








すく



○、二五料理献立(本天) ○、三五家庭メモ(本天) ○、三五家庭メモ(本天) ○、三五家庭メモ(本天) 一、三五經濟市況(大連) 一、五九時 報(東京) 一、五九時 報(東京) 一、五九時 報(東京) (レコード) 獨 唱

七、一室朝の音樂 〈大連〉 九、二〇無線通報 八、二〇無線通報 八、二の無線通報 八、二の無線通報 「東京) 一〇、〇〇家庭講座(牡丹江) 夏の衛生 は通れない発狀特の市松。 特の 介物がある。大手を振つてお親所 で手間取つたので四里の道に中日 一行でも來合せ、巧く帯特にでも ところが長七郎、小田原の町へ してからが、なかくしの情折。 香島のかの字も掘むことが出來な いので、骨折損の意味のはに乗っ だが、結局、お銀のおの字も、

が、春島を誘拐したとすれば。さ **対で日が暮る。刻限が切れてはお** きて火の箱根であるが、とれか 部を見てなると。 メフーと極い にもたれて思はず職息した。 統統として眼の下に驚がつてる さうかと云つて、

う作品く相折の能せる皆はないに「一「町へ行け

失業落職。長七郎、二階の観十 (」と、 数へて臭れ

實験證明付 カタログ進星 價格底廉珍らしい 郷蝦安全の潜水具 海!川!の水底に潜ぐって 魚貝など捕獲が出來る 東邦化學工業株式 カタログ進呈

地設計等一切地設計等一切

町橋区橋本日市京東 堂席 謄一第 書れて、これの一大浪送園 使れ、旗京町谷・版大・所規出店支 女は、女子専門の 新都職業紹介所へ 新都職業紹介所へ 就町五丁目六 東京で、女子専門の トラックの御用は 新京測量學院へ

衛社

23一九五二

タイプ 代立印書案書

今辨慶整骨院 五三六一番 東一條通り一四東一條通り一四

夏物大見切 益 豊 質 店 三笠町三丁目一部 電 3 = + + + を

靴は金 御入學用 靴 ご 用 靴 ご



新京東三馬路 新京東三馬路 日国国会 大を求めたき者 共に本會へ 大を求めたき者 共に本會へ

御申込け電3三六四八番へ (商業) 御相談に

電話及金融

神經病 堂療院 専門 痛経神 脚 袁 (隣ンタリボロトナ)南場創業堂

番〇八四四(2)話電

符効薬安

金融即時 • 長期秘密 僅なアタマ金でお買入が出来ます 新京入舟町一ノニニノニ





711515







